

|      |  |
|------|--|
| 会議名  | (保育園給食調理業務委託)<br>第1回港区立保育園給食調理業務委託事業候補者選考委員会   |
| 開催日時 | 平成29年10月24日(火曜日)午後6時から午後7時30分まで  |
| 開催場所 | 港区役所 7階子ども家庭支援部会議室   |
| 委員   | 女子栄養大学 実践栄養学科 教授 石田 裕美 (委員長)<br>子ども家庭支援部長 森 信二 (副委員長)<br>東京農業大学応用生物科学部 栄養科学科 客員教授 石田 裕 (委員)<br>一般財団法人食品環境検査協会 東京事業所次長 宇都宮 領 (委員)<br>大妻女子大学短期大学部 家政科 准教授 富永 暁子 (委員)<br>戸板女子短期大学 食物栄養科 教授 西山 良子 (委員)<br>子ども家庭支援部保育課長 山越 恒慶 (委員)<br>麻布地区総合支所管理課長 上村 隆 (委員)<br>子ども家庭支援部保育課保育支援係 主査 栄養士 菊池 みどり (委員)<br>子ども家庭支援部保育課保育担当係長 渋谷 禄子 (委員) |
| 事務局  | 保育課保育支援係   |
| 会議次第 | 1 開会<br>2 委嘱状の交付<br>3 委員の紹介<br>4 委員長の選出<br>5 議 題<br>6 今後のスケジュールについて<br>7 閉会  |
| 配付資料 | [席上配付]<br>・資料1 次第<br>・資料2 港区立保育園給食調理業務委託事業候補者選考委員会設置要綱<br>・資料3 港区立保育園給食調理業務委託事業候補者選考委員名簿<br>・資料4 募集要項(案)<br>・資料5 参加申込書確認表(提出方法)<br>様式1(質問書)<br>様式2(参加申込書)<br>様式3(見積書)<br>様式4(企画提案書)<br>・資料6 事業候補者選定スケジュール概要(案)<br>・資料7 第1次審査表(案)<br>・資料8 第1次審査 審査項目及び評価基準について(案)<br>・資料9 第1次審査の審査方法について(案)<br>・資料10 第2次審査基準及び審査表(試食審査)(案)      |

|           |  |
|-----------|--|
|           | <ul style="list-style-type: none"> <li>・資料11 第2次審査基準及び審査表(プレゼンテーション)(案)</li> <li>・資料12 第2次審査の審査方法について(案)</li> <li>・資料13 総合判定の審査集計表(案)</li> </ul> |
| 会議の内容     |  |
| 子ども家庭支援部長 | <p>【1 開会】<br/>(子ども家庭支援部長挨拶) ～詳細省略～</p>   |
| 事務局       | <p>【2 委嘱状の交付】<br/>～詳細省略～</p>   |
| 全委員       | <p>【3 委員の紹介】<br/>～詳細省略～</p>  |
|           | <p>【4 委員長の選出】<br/>～詳細省略～</p>   |
| 事務局       | <p>【5 議題】<br/><u>議題1 募集要項について</u><br/>(募集要項 (案) 説明)</p>  |
| A委員       | <p>契約締結後に区のホームページで公表する事業者は、選考参加事業者全てではなく、契約した事業者だけです。</p>  |
| 事務局       | <p>委託事業者について公表します。委託に至らなかった事業者は、匿名で点数等を公表します。</p>  |
| C委員       | <p>公表物に企画提案書があり、珍しいケースだと思います。企画提案書は企業秘密のため公表されるなら手を挙げたくないという話は過去にありましたか。</p>   |
| 事務局       | <p>これまでそのようなご意見を寄せられていません。</p>   |
| A委員       | <p>調理業務の委託募集なので、そのような企業秘密はあまりないと思います。</p>  |
| B委員       | <p>企画提案書の事業者概要に資本等全て記載されるということですよ。公開したほうが、何を書く必要があるか、どのような事業者が決定されるか、他の業者にとっても参考になります。社会全体で育てるという意味で。今回の委託事業者を選考する保育園は、既に民間委託を経験していますか。</p>      |

|     |  |
|-----|--|
| 事務局 | 対象の3園は、既に事業委託をしております。  |
| B委員 | これ以上質問がなければ、募集要項は決定とします。   |
| 事務局 | <u>議題2 第1次審査表及び審査方法について</u><br>(第1次審査表及び審査方法説明)  |
| B委員 | 事業者概要の審査項目は、事業者の組織体制で評価するということですので、企画提案書の1の(15)を採点するだけです。  |
| 事務局 | はい。事業者組織図から、それぞれの部署や部門が組織でどのような役割であるかを総合的に見て組織全体を評価していただきます。   |
| B委員 | 実績点は都内23区内で受託している保育園の数ですね。港区で2回目以上の受託になる場合、これまでの評価を加点したり、減点したりしないほうがいいですか。                               |
| 事務局 | 港区のルールでは、直接過去の評価を加算しません。質問や提案書の中で、明らかにする方法をとっております。  |
| C委員 | 事業者は3園のうち2園まで申込みができるということですが、申込みが特定の園に集中し、事業者の手が挙がらなかった園がある場合はどうしますか。                                    |
| 事務局 | 多く受託していただくより、制限をして質のよい給食を確保する目的で2園までとしました。<br>仮に、応募のない園がある場合、その園の委託事業者は再募集となります。申込みのない園だけを切り離し、再度募集をします。 |
| B委員 | 調理従事者が集まらず、請け負いたくても請け負えない現状です。特に都心部は厳しいと聞きます。申込みがないかもしれません。  |
| A委員 | 逆に、1社で3つの事業所を一度に募集すると手に負えないということも、懸念しております。  |
| B委員 | それでは、一次審査の内容は、これで決定とします。   |
|     | <u>議題3 第2次審査表及び審査方法について</u>  |

|     |   |
|-----|---|
| 事務局 | (第2次審査表及び審査方法説明)  |
| C委員 | 審査は1次も2次も各項目5段階評価ですが、評価基準の記載がありません。1次審査は、6割が及第点というような表記をお願いします。   |
| 事務局 | 基準を表記します。   |
| B委員 | 試食審査で0点になることがありますか。どんなレベルでも0点はないということですか。書類審査の場合は、判断が不可能なときには0点とありますが。  |
| 事務局 | 場合によって審査不能もあります。そのような状況になった場合、審議をお願いすることになります。  |
| B委員 | 資料の中に作業工程表は入っていましたか。  |
| 事務局 | 第2回委員会で書類審査後の第2次審査の内容審議で提示します。  |
| D委員 | 1次審査通過後に、2次審査の前に事業者さんから提出していただく書類はありますか。  |
| 事務局 | 審査のため、調理作業工程表を提出していただきます。   |
| D委員 | 公募要項の2次審査の説明部分に、プレゼンテーション審査と試食審査の記載がありますが、作業工程表審査はありません。  |
| 事務局 | 明記をします。   |
| B委員 | 募集要項は決定しましたが、募集要項に「保育園給食献立の中から、委員会が指定する数品調理したものを提供していただきます。あわせて、その作業工程表をご提出いただきます」のように追加します。<br>プレゼンテーション審査の参加者は、保育園に配属予定の現場責任者、調理給食業務に従事する栄養士か調理師です。基本3名と人数も限定してよろしいでしょうか。 |
| 事務局 | 委託予定の保育園に配属予定の方もしくは同等の立場である方で、現場責任者と給食調理業務に従事する栄養士または調理師のエリア担当者を必須とし、最低3名と指定をします。上限は4名と考えています。  |

|      |  |
|------|--|
| B 委員 | プレゼンテーションと質疑応答の時間は決まっていますか。  |
| 事務局  | 1 事業者当たり 30 分程度と考えています。  |
| B 委員 | 去年から試食がすまし汁と米粉蒸しパンになりました。この 2 つに絞ったことで問題や、去年試食してみて感じたことはありますか。前回試食をなくしてもいいのではないかという議論もありましたが、いかがですか。   |
| E 委員 | 試食がなくても、作業工程がしっかりしていればいいという話もありましたが、最終的には試食も必要だということで品目を少なくし、去年は 1 社ですまし汁と米粉蒸しパンの試食をしました。この 2 品でも調理の確認ができたと感じましたので、この 2 品であれば事業者が多くても比較しやすいと思います。  |
| F 委員 | メニュー数が多いときは、見る点が多く、評価し辛かったです。この 2 品である程度判断できる範囲だと思うので、試食はあったほうが良いと思います。  |
| G 委員 | 例えば野菜のペーストを人参で調理するよう指定し、3 段階ある離乳食で、初期食の中でも、中期食に上がる前のお子さんに提供するために全部ペーストにするのか、少し形のあるものにするのか、そこを知っていたら段階的には理解されていると思います。それを意識して調理しているか等、質疑で現場の方に聞くことができたらいいと思います。<br>保育園の場合、離乳食と乳幼児食なので、だしのみですまし汁で審査するより、野菜に変更して提供対象の月齢を理解して調理しているか見たいです。<br>米粉蒸しパンは、前回アレルギー食の観点から米粉を指定しましたが、保育園では誕生会メニューに様々な盛り付けをします。カレーライスを誕生会用に、子供たちが喜ぶものをどのように提案するか評価してもいいと考えています。<br>例えばカレーを指定した場合に食材を星形に切るのか、嚙んで子供たちに食べさせたいから野菜をごろごろのカレーにするのか、事業者がカレーを誕生会で子どもにどのように伝えるか、現場責任者にプレゼンで説明していただいてもいいと考えます。 |
| B 委員 | すまし汁と米粉ではなく、もう少し違う観点で評価できるというご提案だと思います。確かに、米粉蒸しパンで盛り付けの評価はできません。   |
| G 委員 | 保育園での調理は盛り付けまで全てします。急いでいると雑になるため、試食審査ではどうしても味の評価が中心になってしまいます。見栄えやでき上がりからも子どもたちはおいしさを感じます。乳幼児食はその点に特化してもいいと思います。すまし汁は、本当に純粹にできているかという評価ですが、で  |

|      |  |
|------|--|
|      | <p>き栄えや、料理に取り組む姿勢も見られるメニューでもいいと思います。</p>   |
| B 委員 | <p>今のお話を聞いて、むしろ作業工程表に切り方の理由やでき上がりの品質に何を狙いとしているかを書けるかどうか。それを的確に現場の調理師に指示するということが大事だと思います。確かに見栄えも大事ですが、調理師の人数や状況では無理な作業であり、子どもたちを優先して無理な作業をすることによって、雑になり危なくなる可能性もあるので、評価は難しいです。</p>  |
| G 委員 | <p>通常の給食は、食べやすい形態等を重視しますが、月に1回の誕生会では、全てが調理の大変な品目ではありません。</p>   |
| B 委員 | <p>カレーライスに試食をしなくても、作業工程表で上手に表現できていればいいと思います。カレーライスは以前に試食審査にあり、委員は好みのカレーを選びます。子ども向けのメニューですが、差が大きく出て評価が難しいです。</p> <p>試食に時間をかけず、作業工程表の提出だけ課したり、試食を2品に限定し、他に誕生会のカレーライスの作業工程表を提出させ、必ずでき上がり図を図示させたり。一部の委員に負担がかかりますが、意図した切り方や意図する柔らかさにする加熱時間をとれているかという、図示した内容を実現できる作業工程が書かれているかを見る方法があると思います。</p> |
| G 委員 | <p>多くの保育園の場合は、基本の献立は行政側で作られており、作業工程を調理が組み立てることはあまりありません。現場も狭い中で調理するため、作業工程は大切ですが、どうしても保育園は本部の栄養士さんが調理作業工程表を書くだけで、現場の栄養士さんが作業工程を書くことはほとんどない現状です。</p>  |
| E 委員 | <p>事業者が一手間かかりますが、プレゼンテーションの資料として誕生会メニューを入れてもらう考えもあります。</p>   |
| C 委員 | <p>もう一度すまし汁と米粉蒸しパンで試食と作業工程表審査を行い、E委員の案のように、プレゼンで説明を加えたメニュー提案をしていただくということで調整したらいかがでしょうか。</p>  |
| B 委員 | <p>試食について、すまし汁よりは人参のペーストのほうがいいと思います。どの発達段階の子どもに、このペーストは何かを説明した上で、調理していただいてもいいと思います。</p>  |
| G 委員 | <p>はい。初期から中期に移る前のあたりを想定して。</p>   |

|      |  |
|------|--|
| B 委員 | <p>では、すまし汁から、初期から中期に変わる段階での人参を使った離乳食に変更します。提供対象は5から6カ月児とします。</p> <p>米粉蒸しパンはこのまま残し、盛り付けの評価を削除します。新たに誕生会メニューのプレゼンテーションを加えます。</p>   |
| D 委員 | <p>可能であれば企画提案書に初めから欄を作り、それ含めた提案にすれば、準備期間を使って可能だと思います。</p>  |
| A 委員 | <p>そのようにする場合、何を行事食とするか、ある程度指定をして工夫ができるものを提案させたらいいかもしれません。誕生日なら誕生日と指定する。</p>  |
| G 委員 | <p>月や季節、主食等、具体的に指定するといいと思います。</p>  |
| A 委員 | <p>企画提案書の提案内容とすると1次審査の対象となるため、提案者が大変です。2次審査がいいのではないのでしょうか。</p>   |
| B 委員 | <p>1次審査には入れないこととし、2次審査の対象とします。募集要項の2次審査の記載を変更します。こちらの提示する条件に合わせたメニュー提案を。「新たな課題を課すことがあります」と、その程度の説明にしておくのはどうでしょうか。書類審査後に再度議論します。</p> <p>修正は以上でよろしいですか。では、第2次審査表と審査方法を決定します。</p> |
| 事務局  | <p><u>議題3 総合判定の方法について</u><br/>(総合判定の方法説明)</p>  |
| B 委員 | <p>資料の通りで、特に質問はないと思います。よろしいでしょうか。では、総合判定の方法について決定とします。</p>   |
| 事務局  | <p><b>【6 今後のスケジュールについて】</b><br/>(今後のスケジュールについて説明)</p> <p><b>【7 閉会】</b><br/>(委員長閉会あいさつ)</p>   |